

科目名	食物栄養学演習（基礎）				
授業形態	演習	学年	1		
開講時期	2022年度 前期	単位数	1		
担当教員	左 一八、宮下 朋子、鈴木 秀子、加藤 亮、小林 未希、漆谷 博志、武井 利之				
内容および計画	<p>学生がすみやかに大学生生活に馴染み、学業に取り組むために必要な知識（本学学務・厚生制度、学生生活上での注意点）および専門職として働くための意識を醸成する。さらに、学生や教員との交流を通して豊かな人間関係を築くこと、社会生活に必要な一般常識や倫理を養うことを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本演習（基礎）の目的、授業科目の概要、履修方法を理解する 2. 履修登録、給食管理用ユニフォームサイズ合わせ 3. オフィスアワー制度説明、図書館の利用方法（蔵書検索、データ検索等） 4. 人間関係形成能力の醸成 5. 1年生と2年生の交流会（1）（オリエンテーションの代替） 6. 1年生と2年生の交流会（2）（オリエンテーションの代替） 7. 学生間、学生と教員間の交流を深める（1） 8. 学生間、学生と教員間の交流を深める（2） 9. 自分の将来を考える 10. 専門職として働くということを考える 11. インターンシップ・自主学習への取組み 12. 学生間、学生と教員間の交流を深める（3） 13. 研究室・助手室訪問（1） 14. 研究室・助手室訪問（2） 15. ゼミ紹介、卒業研究Ⅰのテーマを考える 				
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
必要に応じて資料を用意する。					
参考書	必要に応じて紹介する。				
成績評価					

評価方法		割合(%)
出席状況		70
レポート		30
<p>授業開始時に出席をとる。 レポート提出は、単位取得に必須である。 様々な背景を持った学生の方たちが集まります。 学生－学生間、学生－教員間でのコミュニケーションなどに積極的に関わる姿勢が期待されています。</p>		
学習到達目標	目標①様々な課題に対してグループメンバーと協力して行動することができる 目標②多様な考え方に対して協調して行動することができる。 目標③自身の将来の目標について明確に表現することができる。	
先修条件		
実務経験		
その他		